



湊中だより

学校教育目標 3つの心「自主」「敬愛」「健康」
～志を持ち、心身ともにたくましく生きる生徒の育成を図る～

文責 教頭

二学期 終業式

(式辞より抜粋)

今学期も、湊中生が輝く場面が数多くありました。

まずは文化祭。各学年がそれぞれの「らしさ」を発揮したパフォーマンス、そして自分の役割に力を尽くす姿が、本当に素敵でした。湊・鹿妻フェスでは、地域のために自分たちにできる形で参加し、大いに盛り上げてくれました。修学旅行での「東京湊中会」の皆さんとの交流や、浦安での石巻PR活動は、多くの人を笑顔にしました。総合防災訓練では、各地区で「中学生の活躍が頼もしい」という声をいただきました。二年生が取り組んだ防災マップは、見事に市の最優秀賞（市長賞）を受賞しました。ボランティアに積極的に関わる人も増えました。

私は常々、皆さんから元気をもらっていますが、それ以上に、地域の方々から届く言葉が何よりうれしく感じられました。「中学生、いがったなや」「元気な姿見っと、元気出るなや」「いっつも元気もらうんだっちゃ」・・・外の方から「湊中生いいね」と言われることが、私にとって最高の誇りです。「私たちは無力ではない。微力なだけだ」という言葉があります。一人一人の力は小さくても、その力が集まれば、これほどまでに素晴らしいものを創り出せるのだと、改めて皆さんに教えられました。生徒会テーマ「One for All, All for One ～熱い心で紡ぐ一つの思いを土台から、未来へ羽ばたけ湊中生～」。皆さんの熱い心が、地域や学校にさわやかな風を吹かせていることを、心から誇りに思います。

これからも「み・な・と」、「み」自ら考え、「な」仲間を大切に、「と」共に成長することを大切にしなが、感謝の気持ちを力に変え、残りの三か月、このメンバーでより良い湊中をつくっていきましょう。

「我々に成功は約束されていないが、成長は約束されている」。前を向いて、次の一步を踏み出しましょう。「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」。この冬、学習や部活動で地道な努力が求められますが、暖かい春の日に大輪の花を咲かせるため、今はしっかりと根を張りましょう。新しい年が、皆さんにとって希望に満ちた年になることを願います。

校長 平塚 真一郎

【1月の予定】

冬季休業は12月24日～1月7日です

完全下校時刻16:45

日	曜	内 容	給食	部活	日	曜	内 容	給食	部活
1	木	元日 冬季休業日			16	金		○	○
2	金	閉庁			17	土			
3	土				18	日			
4	日				19	月	朝会	○	○
5	月				20	火	徳を積む日 防災タイム 原子力対応避難訓練	○	×
6	火				21	水		○	○
7	水				22	木		○	×
8	木	3学期始業式 実力テスト	弁当	×	23	金		○	○
9	金		○	○	24	土			
10	土				25	日			
11	日				26	月	1年社会人の話を聞く会	○	○
12	月	成人の日			27	火	徳を積む日	○	×
13	火	徳を積む日 専門・中央委員会	○	×	28	水	2年高校生の話を聞く会	○	○
14	水	私立高校推薦入試	○	○	29	木	私立高校入試(A)	○	×
15	木		○	×	30	金		○	○
					31	土			

湊中あれこれ

芸術鑑賞教室

11月17日(月)



本事業は、被災地の子供たちを中心に文化芸術活動を提供し、子供たちが健やかに過ごせ、安心できる環境の醸成を図ることを目的としています。内容は、「歌声のチカラを体感！ゴスペルコンサート」で、演者は、仙台市を活動の拠点としている「the voice of LOVE」の皆さんでした。生徒も思わず踊り出す、大変盛り上がったコンサートになりました。

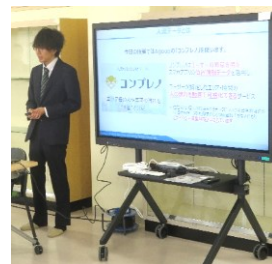


石巻専修大学とアグープ社とのコラボ授業

11月21日(金)

2年生 総合的な学習の時間

これまで街歩き活動や地域の方からの話を基に、主観的・感覚的な判断による防災マップづくりを行ってきました。今回は、7月30日に起きたカムチャツカ半島沖地震時の実際の避難行動(人流)データを用いた動画を通して、実践的な防災の話合いを行いました。予想どおりのことや予想外のことなど、生徒には多くの気づきがありました。今後の防災学習に生かすことができる学びとなりました。



家庭科の授業にボランティア 11月26日(水) 1年生



地域支援コーディネーターの蟻坂様の紹介で、家庭科の裁縫の学習支援に、4名の方々に御協力をいただきました。針に糸を通し、玉結びを行うところから丁寧に支援していただきました。地域の方々に感謝いたします。



11月28日(金)

湊小6 湊中学校訪問会



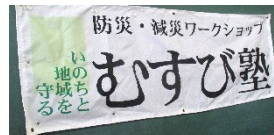
中学生の学校生活を見学し、想起させ、進学後の新生活への不安を軽減させられるようにすることをねらいとして、兄弟校の湊小学校6年生が、本校の授業見学に来ました。中学生とは、もともと顔見知りなので、互いに笑顔で交流を深めていました。中学2年生の数学図形の問題にも挑戦し、その後、部活動を見学するなど、中学校生活を身近に感じてもらえたと思います。春からの中学校生活に希望を持ってほしいところです。

12月5日(金) 2年生

河北新報社「むすび塾」



防災に対する現在の備えの課題を共有し、解決策を探る河北新報社主催の、防災・減災ワークショップ「むすび塾」を開催しました。ワークショップは座談会形式で、①7月30日の津波警報の教訓、②地域の備えの現状と課題、③課題の解決策といったテーマについて中学生と石巻専修大学の学生で話し合いました。アドバイザーに、湊地区防災連絡協議会の方々、石巻専修大学の先生、減災・復興支援機構専務理事の方などを迎え、生徒たちは緊張した面持ちでしたが、徐々に自分の考えや意見を発表し始め、予測しがたい災害に対しての防災の考えを深めることができ、とても有意義な座談会となりました。1月12日の河北新報に掲載予定です。



お知らせ…三学期始業式は1月8日(水)です。弁当持参の日となります。